

## 農 場 実 習

平成6年度における農場実習科目および履修者数を第1表に示した。

各科目ともほぼ例年どおり実施できた。

農学基礎実習では担当教官が1名外国長期出張となったため作物機能調節学講座から1名の応援を得た。

牧場実習は津高牧場宿泊所の収容人数をやや超過する受講者があったが、昨年度から学生数の年次変動が大きくなり、対応に苦慮した。

農地生産力開発学実習Ⅰと同Ⅱでは内容の一部を本島での実習とした。

第1表 農場実習授業科目と履修者数（平成6年度）

科 目 名	年 次	単 位 数	履 修 者 数
農学基礎実習	1	1	189*
農学実習	2	1	11
農場実習Ⅰ	3	1	35
農場実習Ⅱ	3	1	39
農場実習Ⅲ	3	1	42
農場実習Ⅳ	3	1	12
牧場実習	3	1	46**
農地生産力開発学実習Ⅰ	3	1	14
農地生産力開発学実習Ⅱ	4	2	8

\*内他学年5。

\*\*単位互換実習。内鳥取大学16，島根大学12。

# 平成6年度 農学基礎実習 日程表

岡山大学農学部附属農場

9 1 組

9 2 組

月 日	内 容	主担当者	月 日	内 容	主担当者
4 26	オリエンテーション	全 員	4 26	オリエンテーション	全 員
5 17	カンショ定植	黒 田	5 17	ホットによる省力作業	近 藤
5 31	水稻移植準備 (八浜)	齊 藤	5 31	モモの摘果	平 野
6 14	タマネギ収穫	安 井	6 14	バレイショ収穫	黒 田
6 28	カキの摘果	平 野	6 28	水稻の補植 (八浜)	齊 藤
9 13	ダイコン・カブ間引	黒 田	9 13	リンゴの収穫	平 野
10 18	リンゴの収穫	平 野	10 18	和牛の管理 【津高】	奥 島
11 1	温室の管理	安 井	11 1	水稻の収量調査	齊 藤
11 15	和牛の管理 【津高】	河 本	11 15	ダイズ収穫	黒 田
11 29	ホットによる省力作業	近 藤	11 29	和牛の管理 【津高】	河 本
12 13	生産物の品質評価	近 藤	12 13	温室の管理	久保田
1 10	草地の管理 【津高】	岸 田	1 10	生産物の品質評価	近 藤
1 24	圃場整備	奥 島	1 24	水田整地	岸 田

9 3 組

9 4 組

月 日	内 容	主担当者	月 日	内 容	主担当者
5 10	オリエンテーション	全 員	5 10	オリエンテーション	全 員
5 24	和牛の管理 【津高】	河 本	5 24	リンゴの摘果	平 野
6 7	バレイショ収穫	黒 田	6 7	タマネギ収穫	安 井
6 21	ダイズ播種	黒 田	6 21	和牛の管理 【津高】	河 本
7 5	ブドウの袋掛け	平 野	7 5	水稻の補植 (八浜)	齊 藤
9 20	草地の管理 【津高】	岸 田	9 20	キクの管理	安 井
10 25	温室の管理	安 井	10 25	野菜収穫	黒 田
11 8	水稻収穫 (八浜)	齊 藤	11 8	カキの収穫・脱渋	平 野
11 22	タマネギ定植	久保田	11 22	ホットによる省力作業	近 藤
12 6	ホットによる省力作業	近 藤	12 6	草地の管理 【津高】	岸 田
12 20	圃場整備	奥 島	12 20	水稻の収量調査	齊 藤
1 17	水稻の収量調査	齊 藤	1 17	生産物の品質評価	近 藤
1 31	生産物の品質評価	近 藤	1 31	圃場整備	奥 島

# 平成6年度 農場実習 日程表

岡山大学農学部附属農場

農場実習 I (311) (木曜日)

農場実習 II (321) (木曜日)

月 日	内 容	主担当者	月 日	内 容	主担当者
4 14	オリエンテーション	全 員	4 14	オリエンテーション	全 員
4 28	作付計画	黒 田	4 28	果菜定植	安 井
5 19	施肥設計	齊 藤	5 19	モモの摘果	安 井
6 2	和牛の審査 【津高】	河 本	6 2	ブドウの新梢管理	安 井
6 16	バレイショ収穫	黒 田	6 16	ブドウの摘粒	安 井
6 30	カンショ除草	黒 田	6 30	温室の管理	安 井
9 22	野菜収穫	黒 田	9 22	果樹の接ぎ木	安 井
10 27	ダイコン・カブ間引	黒 田	10 27	ロボットの制御	近 藤
11 17	畑作収量調査	黒 田	11 17	カキの収穫・脱渋	久保田
12 1	畑作機械の取扱	奥 島	12 1	葉菜の管理	久保田
12 15	和牛の管理 【津高】	奥 島	12 15	画像計測	近 藤
1 12	データ処理	近 藤	1 12	温室の管理	久保田
1 26	野菜収穫	黒 田	1 26	データ処理	近 藤

農場実習 II (322) (木曜日)

農場実習 III (332) (木曜日)

月 日	内 容	主担当者	月 日	内 容	主担当者
4 21	ダイズ播種	齊 藤	4 21	ダイズ播種	齊 藤
5 12	水稻播種	齊 藤	5 12	水稻播種	齊 藤
5 26	水稻苗管理	齊 藤	5 26	水稻苗管理	齊 藤
6 9	リンゴの摘蕾	齊 藤	6 9	リンゴの摘蕾	齊 藤
6 23	水田管理 (八浜)	齊 藤	6 23	水田管理 (八浜)	齊 藤
7 7	水稻の補植 (八浜)	齊 藤	7 7	水稻の補植 (八浜)	齊 藤
10 20	飼料作物栽培 【津高】	岸 田	10 20	飼料作物栽培 【津高】	岸 田
11 10	水稻収穫 (八浜)	齊 藤	11 10	水稻収穫 (八浜)	齊 藤
11 24	和牛の審査 【津高】	河 本	11 24	和牛の審査 【津高】	河 本
12 8	水田管理 (八浜)	齊 藤	12 8	水田管理 (八浜)	齊 藤
12 22	雑穀調整	奥 島	12 22	雑穀調整	奥 島
1 19	データ処理	近 藤	1 19	データ処理	近 藤
2 2	水稻の収量調査	齊 藤	2 2	水稻の収量調査	齊 藤

農場実習Ⅳ (341) (金曜日)

月 日	内 容	主担当者
4 15	オリエンテーション	全 員
5 6	牧場管理	【津高】岸 田
5 20	トウモロコシ播種	黒 田
6 3	和牛のハドリング	【津高】河 本
6 17	和牛の審査	【津高】河 本
7 1	和牛の審査	【津高】奥 島
9 16	和牛の行動調査	【津高】岸 田
10 28	牧草収量調査	【津高】岸 田
11 11	和牛の審査	【津高】河 本
11 25	和牛の管理	【津高】奥 島
12 9	和牛の管理	【津高】奥 島
1 13	和牛の管理	【津高】河 本
1 27	データ処理	近 藤

農場実習Ⅰ (312) (金曜日)

月 日	内 容	主担当者
4 22	叩きによる省力作業	近 藤
5 13	ダイズ播種	岸 田
5 27	和牛の審査	【津高】河 本
6 10	ブドウの新梢管理	安 井
6 24	バレイショ収穫	黒 田
7 8	水田管理 (八浜)	齊 藤
10 21	農業機械取扱い	【津高】岸 田
11 4	野菜収穫	岸 田
11 18	画像計測	近 藤
12 2	温室の管理	久保田
12 16	圃場整備	岸 田
1 20	和牛の管理	【津高】奥 島
2 3	データ処理	近 藤

平成6年度 農学実習

時刻	7月11日(月)	7月12日(火)	7月13日(水)	7月14日(木)	7月15日(金)				
6		起床	起床	起床	起床				
7		草刈 奥島	炊事	環境整備 斉藤	炊事	ガラスソッ グ 安井	炊事	機械整備 黒田	炊事
8		朝食	朝食	朝食	朝食				
		清掃	清掃	清掃	清掃				
9			移動 → 岡山	移動 → 岡山	出発準備				
10		乾草収納 河本	果菜収穫 安井	果樹園管理 安井	見学 岸田				
11									
12		昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩					
13	集合								
14	移動 → 津高	乾草収納 岸田	畑作管理 黒田	水田管理 斉藤					
15	諸注意 奥島 草地の管理 奥島								
16			移動 → 津高	移動 → 津高	解散				
17	入浴	入浴	入浴	入浴					
18	夕食	夕食	夕食	夕食					
	休憩 片付	休憩 片付	休憩 片付	親睦会					
19	講義「農場実 習を考える」	講義「日本の 農業と食料」	講義「どうし て光合成を測 定するのか」						
	黒田	岸田	平井	片付					
20									
21	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間					
22	消灯	消灯	消灯	消灯					

平成6年度 牧場実習時間割

時刻	8月22日(月)	8月23日(火)	8月24日(水)	8月25日(木)	8月26日(金)				
6:00		起床	起床	起床	起床				
		家畜管理 岸田	炊事	家畜管理 奥島	炊事	家畜管理 河本	炊事	牧場管理 黒田	炊事
7:30		朝食	朝食	朝食	朝食				
8:00		清掃	清掃	清掃	清掃				
8:30		畜舎実習 技宣	畜舎実習 技宣	畜舎実習 技宣	畜舎実習 技宣				
9:00		草地の管理 岸田	和牛の管理 奥島	和牛の審査 河本 奥島	和牛の 衛生管理 近藤・阿部				
12:00		昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩 清掃			
13:00		集合	乾草の調製 岸田	乾草の調製 西野	和牛の審査 河本 奥島	移動 →岡山 解散			
14:00		移動 →津高							
15:00		諸注意 場内 見学 岸田							
16:00	機械実習 奥島								
16:30	畜舎実習 技宣	畜舎実習 技宣					畜舎実習 技宣	畜舎実習 技宣	
18:00	入浴	入浴					入浴	入浴	
18:30	夕食	夕食					夕食	夕食	
19:00	休憩 片付	休憩 片付					休憩 片付	親睦会	
20:20	講義：哺乳動物の体外発生 丹羽	講義：乾草の調製について 西野					講義：和牛の審査について 河本	片付	
21:00	自由時間	自由時間					自由時間	自由時間	
22:00	消灯	消灯	消灯	消灯					

# 試験研究による附属農場の利用状況（平成6年度）

## 附属農場を利用した研究論文

熊野誠一・黒田俊郎：

水稲の無代掻き直播栽培と有機米生産に関する栽培技術の検証，岡山大学農学部学術報告，83：91-112

N.Kondo, T.Fujiura, M.Monta, Y.Shibano, K.Mohri, H.Yamada：

End-effectors for petty-tomato harvesting robot, Acta Horticulturae, No.399: 239-245

M.Monta, N.Kondo, Y.Shibano, K.Mohri：

End-effectors for agricultural robot to work in vineyard, Acta Horticulturae, No.399: 247-254

## 附属農場を利用した研究の口頭発表

黒田俊郎・齊藤邦行・石村 亮・中野 治・熊野誠一：

水稲の有機栽培における収量の年次変動とその減収要因，日本作物学会紀事，63（別1）：48-49

黒田俊郎・磯部祥子・齊藤邦行：

ダイズの収量と収量構成要素に及ぼす栽植密度の影響－花房次位・着生位置に着目して－，日本作物学会紀事，63（別1）：72-73

齊藤邦行・石村 亮・藤林哲哉・黒田俊郎：

水稲における無代掻き直播栽培法に関する研究－カルパー・倒伏軽減剤の処理が生育収量に及ぼす影響，日本作物学会中国支部研究集録，35：7-8

齊藤邦行・黒田俊郎：

水稲各器官における暗呼吸速度の生育に伴う推移－酸素電極を用いた測定－，日本作物学会紀事，63（別2）：191-192

Kubota N., Takigawa H., Ri X., and Yasui K.：

Effect of rootstocks on shoot growth, berry quality, and yield of 'Fujiminori' grapes treated with gibberellic acid, Hort Science, 29(5): 546.

野久保 隆・松浦次郎・岸田芳朗・奥島史朗・河本泰生・湯原正高・中原 仁・小田頼政・野上興志郎：

黒毛和種特定系統の維持・造成における胚移植技術の応用，第5回西日本胚移植研究会講演要旨：27

N.Kondo, M.Monta, Y.Shibano, K.Mohri, S.Arima：

Robotic harvesting hands for fruit vegetables, ASAE International Summer Meeting, Paper No.943071

M.Monta, N.Kondo, Y.Shibano, K.Mohri：

Study on a robot to work in vineyard, ASAE International Summer Meeting, Paper No. 943072

芝野保徳・毛利建太郎・近藤 直・門田充司・坪井千晃：

散布作業における極座標マニピュレータの制御，農業機械学会関西支部報，第76号：77-78

芝野保徳・毛利建太郎・近藤 直・門田充司・綱島左季：

ブドウ栽培における袋掛けハンド，農業機械学会関西支部報，第76号：79－80

門田充司・近藤 直・芝野保徳・毛利建太郎：

ブドウ管理・収穫用ロボット，日本機械学会ROBOMECS'94講演論文集，765－770

近藤 直：

農業用ロボットの現状と将来，日本機械学会ROBOMECS'94講演論文集，1355－1360

#### 附属農場の施設等を利用した研究課題一覧

区分	氏名	研究課題	利用分野	指導教官
博2	甲斐 和宏	ニューラルネットワークを用いたスプレーギクの品質評価に関する研究	農業生産 システム工学	芝野保徳
博2	西 卓郎	キュウリの画像認識に関する研究	農業生産機械学	毛利建太郎
修2	石村 亮	水稻の有機栽培に関する研究 －水田生態系の構造と機能に着目して－	農地生産構造学	黒田俊郎
修2	磯部 祥子	ダイズの収量と花器の分化・発育との関係	農地生産構造学	黒田俊郎
学4	佐藤 貴之	水稻における無代掻き直播栽培法に関する研究 －適応性の品種間差異－	農地生産構造学	黒田俊郎
学4	瀬口裕美香	ダイズの着莢に及ぼすシンク・ソース切除の影響	農地生産構造学	黒田俊郎
学4	柳井 利光	有機栽培水稻の乾物生産および窒素吸収	農地生産構造学	黒田俊郎
学4	上原 健一	根茎部温度がアルストロメリア‘ウイルヘルミナ’の花成に及ぼす影響	施設生産管理学	安井公一
学4	川尻 一志	樹皮堆肥施与がカーネーションの生育に及ぼす影響	施設生産管理学	安井公一
学4	福本 研	底面給水鉢における塩類集積に関する研究	施設生産管理学	安井公一
学4	山崎 寛子	切り花保存剤がダリアの花持ち延長に及ぼす影響ならびに画像処理による品質評価	施設生産管理学	安井公一
学4	飛田 真作	合鴨水稻同時作における鴨肉と水稻の生産性	山地畜産開発学	河本泰生
学4	中司 憲持	赤外線センサ・超音波センサによる農業用ロボットの安全作業領域の確保	農業生産 システム工学	芝野保徳
学4	小川 雄一	超音波センサを用いた極座標マニピュレータの障害物回避制御	農業生産機械学	毛利建太郎



平成6年度 技官研修日程表（第13回）

2月23日（木）

9:30	特別講演 講師 農学部教授 安井 公一 演題 「40年の回顧」 質疑応答 司会 黒田俊郎教授
11:10	特別講演 講師 総括主任 斎藤 克己 演題 「津高牧場15年間を振り返って」 質疑応答 司会 松田政紀主任
11:45	休 憩
13:30	特別講演 講師 岡山薬品工業（株）第二営業部長 青木 達男 演題 「農薬の効果と取り扱いについて」 質疑応答 司会 久保田尚浩助教授
15:00	討 議 「農場実習における技官の役割の現状と その展望」 司会 松浦次郎主任

2月24日（金）

10:00	特別講演 講師 （株）ニッカリ中国四国営業所 奥山 悦正 演題 「刈り払い機の取り扱いについて」 質疑応答 司会 奥島史朗助手
11:00	昼 食
12:30	岡山農場 出発
13:10	西大寺農協施設部農機センター 到着 施設見学
14:45	西大寺農協施設部農機センター 出発
15:00	カーツ株式会社 到着 施設見学
16:30	カーツ株式会社 出発
17:00	岡山農場 到着